こと

小一　つむぎ

上京区・二条城北小1年　佐藤　紡

登る

五年　堀口　葵依乃

北区・柏野小5年　堀口　葵依乃

大王

三年　佐伯寧月

草津市・志津小3年　佐伯　寧月

深い印象

颯太

東近江市・愛東南小6年　奥村　颯太

土地

四年　名幸　はると

北区・紫明小4年　名幸　遥仁

将来の夢

中二年　本田紗希

与謝野町・橋立中2年　本田　紗希

作文

読書の秋

伏見区・京都聖母学院小4年　堀　結菜

私は、今年の秋は読書の秋にしたいです。読書の秋でなにをしたいか、しょうかいします。

1つは、ハンモックや木の下などのリラックスできるところで、本を読みたいです。たぶん私は、本を読み終わったらねてしまうと思います。

2つ目は、図かんやことわざの本などで、いろんなことを知って、物知りになりたいです。

最後3つ目は、私は図書係で、読書の時間に、いつも読み聞かせをしているので、みんなに本のおもしろさを教えるために、自分がもっと、本のおもしろさを知りたいです。

このように、私は今年の秋、読書をたくさんしたいです。

なによりも自分らしく

上京区・正親小5年　谷本　紫乃

3週間ほど前に、私はかみの毛を切りました。

それからも、クラスメイトがぞくぞくとかみの毛を切りはじめました。ですが、私ほどかみの毛が短い女子はいませんでした。

私自身も、切ったあとはおどろきました。思っていたよりも短かったので…。

2日後、学校に行くと、私の身の周りにはたくさんのコメントがふりかかってきました。「かっこいい!!」とか「似合ってるよー!!」など、うれしいコメントもたくさんありました。

でも、なかには「男みたい」とか「前の方が似合ってた」と、私の心にかすりきずをつけるコメントもありました。

しかし、それはしょうがないと思います。一人一人の考え方はちがいますから。

体は女性でも、表現するのは男性に近かったり、同性の人を好きになる人、どちらの性も好きにならない人、男性として生きてきたけれど、今は女性として生きている人など、世の中にはたくさんの人がいます。

人の数だけふつうがあって、人の数だけ考え方があります。人にあわせる必要はなく、なによりも自分らしく生きることが大切だと思います。

詩

私のいちご

山科区・鏡山小6年　河田　愛莉

私のいちご
大好きないちご
真っ赤ないちご
おいしそう
私のいちご
早く食べたい
ワクワク　ドキドキ
私のいちご
やっぱりおいしい
私のいちご

主人公

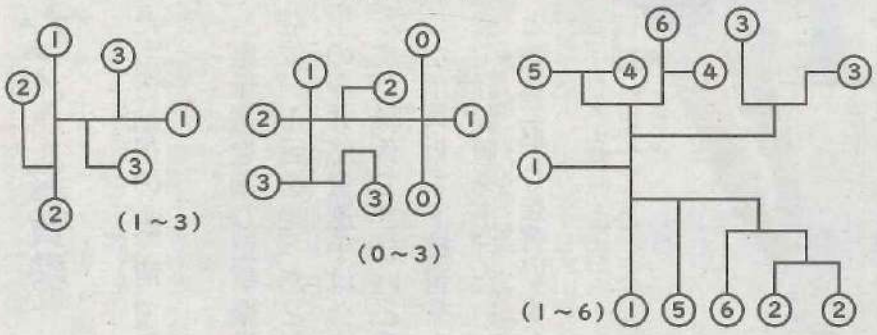
伏見区・伏見板橋小5年　野地　咲花

読書の秋で本を読んでいく
いろんな主人公がいる
とつぜん異世界へきた主人公
異世界へ転生した主人公
自由に旅する主人公
どんなときでもめげない
なぜめげないのだろう
不思議だな

作品募集　小、中学生の作文・詩（いずれも400字詰め原稿用紙1枚以内）および習字（半紙）で、自分の作品に限ります▽作品には郵便番号、住所、氏名、電話番号、学校名、学年を書いたメモをノリづけして、〒604－8577　京都新聞社文化部「少年少女わたしの作品」係へ▽添削することもあります▽作品は返却しません。採用分には図書カードを贈ります。

京大博士パズル　答え

3文字の言葉

未完成	時間帯	防寒具
新幹線	好感度	機関車

カウントカーブ